

令和7年9月8日 (一財) 3.11 伝承ロード推進機構

東日本大震災「3.11 伝承ロード」・「写真で見る復興 10 年の歩み」

パネル展の開催について

テーマ:「教訓が、いのちを救う。」

東日本大震災から 14 年が経過しましたが、東日本大震災の記憶や経験を忘れずに後世に伝承するため、東日本大震災の実情と教訓等をパネルにより紹介しています。

また、<u>被災地の被災前、被災直後、復興10年の状況について写真パネルにより紹介</u>します。 ※「3.11 伝承ロード」とは、東日本大震災の教訓を学ぶため、震災伝承施設のネットワークを活用して、防災に関する様々な取組や事業を行う活動です。その活動によって、防災に関する知識や意識を向上させ、自然災害を自分事として考えていただくとともに、多くの人々との交流を促し、災害に強い社会の形成と地域の活性化に繋げるものです。

なお、 $\boxed{ 3.11 伝承ロード」の取組は、令和 6 年度、NIPPON防災資産「優良認定」※に選定されました。$

- ■パネル展の内容
 - ・教訓の伝承の取組
 - ・東日本大震災の記録(協力:東北地方整備局)
 - ・被災前・被災直後・復興 10 年の航空写真(陸前高田市高田松原、仙台空港、相馬市相馬港等)(協力:(一社) 東北地域づくり協会)
- ■会場 酒田駅前交流拠点施設ミライニ 酒田市立図書館

〒998-0023 山形県酒田市幸町 1-10-1

TEL 0234—24-2996

- ■時間 9:00-21:00 (ただし、日曜日・祝日は8:30~19:00 まで。9月24日 (水) 休館。 9月16日(火)は14:00から。9月30日 (火)は12:00まで。)
- ■主催 (一財) 3.11 伝承ロード推進機構
- ■共催 酒田駅前交流拠点施設ミライニ 酒田市立図書館
- ■協力 国土交通省東北地方整備局、(一社) 東北地域づくり協会
- ■その他

 感染症拡大防止対策については、十分なご配慮とご協力をお願いします。

※NIPPON 防災資産とは内閣府と国土交通省が地域で発生した災害の状況を分かりやすく伝える施設や教訓を伝承する活動などを認定する制度で優良認定全国11カ所の内の一つ。

《発表記者会 山形県政記者クラブ、東北建設専門紙記者会》

問合せ先

一般財団法人 3.11 伝承ロード推進機構 事業部長 遠藤明 宮城県仙台市青葉区本町三丁目 2-26 TEL022-393-4261

展示パネルの一例







